

解答

一

問一	1 苦難	2 気風	3 主治医	4 発刊	5 我流	6 上意
	7 冷めて	8 快く				
問二	1 かくちよう	2 きゅうふ	3 かえり	4 のぞ		
問三	1 構↓講	2 上↓場	3 署↓暑	4 説↓設		

二

問一	1 合成	2 後退	3 地方	4 攻撃	5 南下
問二	1 快活	2 親善	3 挙行	4 意義	
問三	1 味	2 作	3 来	4 習	

三

問一	A イ	B エ	C ア	D ウ
問二	光合成			
問三	イ			
問四	孔雀石を粉碎して磨り、膠を混ぜる。			
問五	さんしよっ子は粗末な緑の着物を着て、髪の毛がボサボサであること。			
問六	さんしよっ子は大人になったので、緑色のすきとおった光になり、三太郎には薄緑色の光しか見えないから。			
問七	緑色が現実の環境色であることは、人々が飢えて消えることがないということだから。			
問八	砂漠の人たち			
問九	ウ			
問十	ア 葉緑素	イ 二酸化炭素	ウ 生活環境色	エ 孔雀石
	カ さんしよの木	キ 希求	ク 一目瞭然	オ 童話作家

解説

三

問四	——線部③の後に、緑色をどのようにして作ったかについての説明があるので、「昔は、緑色の」→「膠を用いる。」までの内容をわかりやすくまとめます。
問八	——線部⑦の続きにある「緑色は憧憬であって、現実ではない。地球の砂漠化（乾燥化）が進行しているからである。」という記述から、「ある人々」とは「砂漠の人たち」であることがわかります。